

朝ごはんでも
おなじみ!

川崎市議会議員

青木のりおの

“青のり”こと、

青のりレポート!

<http://aokinorio.com>

まちづくり委員長に就任

平成23年4月より川崎市議会のまちづくり委員長に就任を致しました。まちづくり委員会では、都市計画をはじめ、まちづくりの条

例や建築審査など、川崎のまちの在り方などの根本的なことから、道路の整備などの生活に身近な事まで幅広く議論がなされます。

川崎市の交通計画が作られています!

市民の皆さんにはなかなか見えませんが、現在、川崎市では、今後の交通計画が作られています。議論が進む中で、市長は、「コンパクトシティ」という考え方をベースに交通の在り方を進めています。決して「コンパクトシティ」を否定するわけ

はありませんが、コンパクトシティの考え方ではどうしても駅を中心にするいろいろな整備がなされるので、駅が近くにならない所に住んでいる方の意見も十分に取入れるように要望しました。また、川崎縦貫鉄道の件の早期の決断についても要望してきました。

川崎市の
備蓄倉庫は大丈夫!?

東日本大震災があり、街の危機管理体制について様々に議論されています。その中で、川崎市の備蓄品の管理体制について議論しました。私の調査によると、ある市内の備蓄倉庫の管理に不十分な所があり、川崎市もそれについては認めて正すとのこと。備蓄品の量を増やす議論に偏りがちですが、備蓄品の管理についても目を向けるようにしていかねばなりません。

備蓄物資管理に不備

多摩・稲田公園 倉庫に雨水入り込む

川崎市多摩区の稲田公園の災害用備蓄物資の倉庫に雨水が入り込み、物資が入った段ボールがぬれたり、汚れたりしていたことが分かった。一日の市議会（6月定例会の般質問で、自民党の青木功雄氏（高津区）が市の危機管理体制の不備をたまた。市危機管理室など

の予定通り、毛布二百枚、アルファ米二千食を搬出したという。青木氏は「緊急時の備蓄品の管理として適切と言えるのか。市民の関心も高まっている」と指摘。菊地義雄総務局長は「原因は不明だが、管理は不適切だった」と認めた上で、市内に十五カ所ある集中備蓄倉庫について「今後、点検し、適切な管理保管に努めていく」と述べた。

バスの延伸でより便利な街へ

武蔵小杉―道中坂下間のバス路線の延伸で武蔵小杉―センター北間を提案。前回からの引き続きですが、道中坂下までのバス路線をグリーンライン、東山田駅やセンター北駅までの延伸を議題にしました。住民の理解もあり、お陰様で「打越」

の交差点の用地取得が終わり、交差点の改良が進み、バス路線延伸の可能性が更に広がりました。今後とも議論を進めてまいります。



バス路線延伸用地取得



調査研究



ミューザ川崎屋根転落問題 約20億円の予算

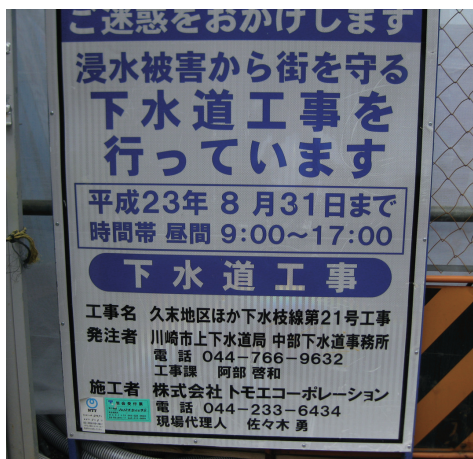


川崎で被災者受け入れ支援

実行中



中原街道の拡幅工事中



雨水対策の工事中（久末）

今後の課題



矢上川等の雑草除去



溝の口南口の整備推進

川崎市議会議員 青木のりお事務所

ご意見お待ちしております

〒213-0022 川崎市高津区千年637-4 グランドウール千年201 〒213-0027 川崎市高津区野川3895

TEL 044-788-8899

E-mail info@aokinorio.com

FAX 044-788-6440

H P http://aokinorio.com